2023年度　科目別　授業計画（シラバス）

科目名	年代別ヘアメイク	必修選択	必須	年次	2	開講区分	2セメスター(後期)
学科・専攻	ヘアメイク科（２－１）（２－２）	授業形態	実習	単位時間	2	曜日	火 1, 2(2－2)
						時限	火 3, 4(2－1)
教員	佐渡　古都美	【教員実務経験】	CM撮影、スチール撮影、ブライダル、ショー、TVなど様々な現場でヘアメイクをしてきた経験を活かし、ヘアメイクアーティストとしての基本技術や応用、立ち振る舞いなどお客様に喜んで頂ける人材になる事を目指した授業を行う				
【到達目標】	クライアント(モデル、お客様)が要望するイメージを汲み取り、要望に応え満足して頂けるようヘアとメイクの両方を 時間内に仕上げる事ができるようになる						

【授業の学習内容】

様々なイメージ、シーンに合わせたヘアメイクのパターンを知り、技術の幅を広げ、トータルバランス力を身につける
時間を意識した施術ができるようになる

週	授業形態	授業計画・内容	小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	成人式ヘア　飾り付け　　相モデル	
2	登校	新日本髪　ウィッグ	小テスト５点
3	登校	七五三　子供アップスタイル　ウィッグ	小テスト５点
4	登校	パーソナルカラー　骨格メイク　相モデル	
5	登校	老けさせヘアメイク　　相モデル	小テスト５点
6	登校	年配者向けヘアメイク　　アップヘア　ウィッグ	
7	登校	ミスコン向けヘアメイク　　相モデル　　前半	
8	登校	ミスコン向けヘアメイク　　相モデル　　後半	中間テスト２０点
9	登校	韓国ヘアメイク　　相モデル	小テスト５点
10	登校	すっぴん風ヘアメイク　　相モデル	
11	登校	メンズヘアメイク　モデルにきていただく	小テスト５点
12	登校	９０年代風ヘアメイク　　相モデル	
13	登校	９０年代風ヘアメイク　　相モデル	小テスト５点
14	登校	６０年代風ヘアメイク　　相モデル　　定期テスト	
15	登校	６０年代風ヘアメイク　　相モデル　　定期テスト	定期試験５０点

準備学習 時間外学習	道具の整理　消耗品の補充　日頃から様々なヘアメイク画像、映像を見て目を養うこと
評価方法	●習熟度　　：　１００点（到達目標に対する成長具合や習熟度） ◇出　　席　：　ＴＳ・実践・ＴＢ・ＨＭ・ＢＲ・国Ｂは７０％以上、美容師は出席率８０％以上（下回る場合は単位認定は無し、Ｅ評価となる） ◇合　　否　：　６０点以上で合格（Ａ：１００～９０　Ｂ：８９～８０　Ｃ：７９～７０　Ｄ：６９～６０）　否（Ｅ：評価資格喪失、Ｆ：５９～０）　、 実習や習熟度が測れないものについてはＳ・Ｕ評価
受講生へのメッセージ	作り上げたいヘアメイクのイメージをしっかり持って、楽しく技術を行いましょう。作りたいイメージに近づくほど達成感が生まれ、向上心につながります。 相モデルでの実技なので、髪にスタイリング剤がつきますが、より高い技術を得るために必要事項とご承知ください

【使用教科書・教材・参考書】

メイク道具一式　ヘア道具一式